

# 自動倉庫を開発する RENATUS ROBOTICS Inc.へ出資

日本郵政キャピタル株式会社（以下、日本郵政キャピタル）は、超高効率の自動倉庫を開発・提供する RENATUS ROBOTICS Inc.（本社：米国サンフランシスコ州/以下、RENATUS）へ出資を実行したことをお知らせいたします。

## (1) RENATUS について

RENATUS は世界の物流現場における労働環境をアップデートすべく、完全無人の自動倉庫開発へ取り組んでおり、第1ステップとして「RENATUS」による倉庫内無人化を手掛けております。

国産・内製の統合型自動倉庫システム「RENATUS」は、縦横に自在に移動する高速シャトルにより、荷合わせ工程の搬送コンベアの役割を統合した自動倉庫システムです。

荷合わせ工程の搬送コンベアが不要になるため、自動倉庫システムを導入する際のコストを削減することが可能です。

また、敷地面積の多い搬送コンベアが占めていた面積を、保管エリアに利用することが可能なため、倉庫の保管効率を大きく向上させることが可能です。

さらに、「ピッキング」・「集約」・「梱包」が求められていた梱包作業の工程を、ワンストップで行うことが可能なため、効率的な人員配置も可能です。

# RENATUS ROBOTICS

## 〈会社概要〉

会社名： RENATUS ROBOTICS Inc. (読み：レナトスロボティクス)

代表： 代表取締役 CEO 大澤 琢真

設立日： 2022年5月27日

所在地： サンフランシスコ

HP：<https://www.renatus-robotics.com/>

プレス：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000033.000096486.html>

## (2) 日本郵政キャピタル出資担当者のコメント

担当者名：シニアマネージャー 小倉祐太

物流業界における労働力不足は、業界全体の課題です。大量生産時代に築かれた物流網は、現代の多品種少量生産の時代には限界を迎えつつあります。RENATUS のプロダクトは、多品種少ロットの梱包や、EC 物流における活用が期待されます。



今後、郊外の大規模倉庫から都市部に輸送を行う物流網から、省スペースで都市部内の倉庫や店舗を活用するケースが、日本を含むグローバルに増えていくものと考えます。

こうした未来像を念頭に、郵政グループの物流網における RENATUS の活用を推し進めて参ります。